

2017年12月研究会（京都）

日 時：2017年12月20日（水曜日）18:25～21:40

会 場：同志社大学良心館（RY427）

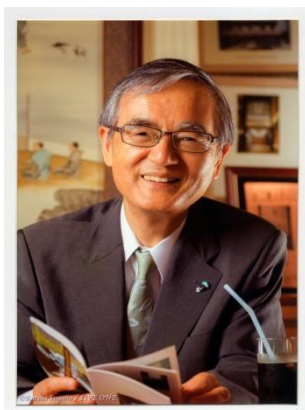
講演者：塚本喜左衛門（六代目）氏（ツカキ・グループ代表取締役社長）

演 題：「三方よしと近江商人の商法」

司 会：林廣茂（本学会代表理事）

八木 匡（やぎただし）氏（同志社大学経済学部教授）

主 催：一般社団法人事業承継学会



講演要旨

塚本家の家業の歴史とさまざまな試練、そして現在のツカキ・グループの三分法経営を語っていただきました。創業（1867年）以来150年間、いく度もの政治体制の転換、経済変動、大戦そして大地震などに遭遇し、多くの苦境を乗り越えて事業を承継してこられました。その間一貫して、「三方よし」の経営哲学を時代と共に再定義しつつ、顧客志向・継ぎ目のないイノベーション・社会への貢献を実践してこられました。講演では、「三方よし」の哲学と理念が、日常生活の中で体に染みこむような環境に身をおいてきたことにより、自然と実践が可能となっていることが重要との発言があり、これが本質的な部分になっていることが理解できた。

【研究会参加者】26名